別紙2

目標達成計画

事業所名 グループホーム 泉なごみの家

作成日: 平成 23 年 12 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	○災害対策 東日本大震災での経験を活かした震災時等の災害対応の充実	火災における避難訓練の他、震災時の避難訓練の実施・津波(水害)における避難経路等含めた訓練を実施する。 食料・飲料水等の備蓄。	・避難経路(出口を確保)等含めてた避難訓練。(高台及びいわき市指定避難所) ・居室内等含めた備品(家具等)等の転倒防止(転倒物の点検と対応) ・食料、飲料水の備蓄。懐中電灯・医薬品・電池等の備品確認。	12ヶ月
2	33	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 当施設の入所者の平均年齢は89.6歳と高齢化しており、重要な項目であることから、チームでの支援に職員のケアのレベルアップを図る。	・重度化・終末期のケアについての知識等の構築を図る。 ・医療機関(主治医)との情報交換の充実。 ・家族等との関係の再構築。	・重度化・終末期に対する研修の実施。 ・母体が病院であることから、病院受診の中から主治医・看護師等との親密を更に充実する。 ・面会等を利用し、家族等への情報提供と共有を図り、更に関係の構築を図る。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。